

編集後記: リンクと六乗根

「知り合いを六回たどれば誰でも米大統領に行き当たる」という都市伝説をご存じでしょうか？

人と人とのつながりがいかに多岐に渡るかというのを表してるとかなんとか。これだけ聞くとたしかにただの伝説のように聞こえますが、調べてみると驚くべき結果が得られます。たとえば僕の場合、「初めて一緒にディズニーランドに行った女性」の「友達」の「友達」の「知り合い」が「NASA 関係者」で、そのコネクションで若田光一さんのサインをもらったりしました。自慢じゃないですよ。

で、この都市伝説から派生したのがあの「Wikipedia のリンクを六回たどればどの項目にも飛べる」というものです。まさに「Web」を「Web」たらしめるこの伝説、どの範囲まで適応されるのか検証してみました。

1. 「灘校」から「初音ミク」

俺たちは歌姫にたどり着けるのか？手探りの一回目

灘中学校・高等学校→登録有形文化財→京都府→西尾維新→化物語→supercell→初音ミク

うわ、ちょうど六回で行くことができました！正直絶対無理だと思ってた！
なんとなくコツがわかった気がします、次行きましょう。

2. 「初音ミク」から「フェルマーの最終定理」

真に驚くべき証明を見つけたがネギが足り ry

初音ミク→トヨタ・カローラ→フランス→フランス人の一覧→……

詰んだ。何でフランス人の一覧にフェルマーおらんねん！

(あまりにもとっかかりがつかめないので、フェルマーの最終定理について勉強する筆者)

……うわっあ！思わず変な声が出るほどのファインプレー！ついに「フェルマーの最終定理」にたどり着く方法を見つけました！ワイルズになった気分！余白もちゃんとあるし！では行きますよ！

初音ミク→トヨタ・カローラ→フランス→フランス人の一覧→ブレイズ・パスカル→
確率論→フェルマー→フェルマーのさいしゅうてい……

ウソ！？七回飛んでる！もう無理！

えー……、結論ですが、「リンクをたどればいつかたどり着くけど六回はキツイ」でした。
結論が出たので計算してみましょう。2011/10/05（執筆時）現在の wikipedia の項目
数は約 770000 です。対して、飛んでいい回数は六回。 $10^6=1000000$ ですから、単
純計算で一項目ごとに 10 個程度リンクがあれば余裕で全項目網羅出来るはず。あれ？
wikipedia のリンクの数は多ければ百個以上……。これやっぱ行けんじゃね？試しにもう
一度。

初音ミク→星雲賞→1994 年→フェルマーの最終定理

行けた。

「～年」とかあったか！なんかすっきりしない！というわけで結論。

“Wikipedia のリンクを六回たどるとほぼ全ての項目に

行き着くことが可能だが、ちょっとズルい感じで終わる。”

（文責 とさに一）